

# 新技術活用システム（NETIS）を活用した 震災復旧・復興に資する技術情報の募集・公表 —震災復旧・復興支援のための特設サイトの開設—

国土交通省大臣官房技術調査課

## 1 はじめに

国土交通省においては、民間企業などの有用な新技術の活用促進のため新技術活用システム（NETIS）を運用しています。今般の東日本大震災においては、地震、津波、液状化などにより、きわめて広域かつ多岐にわたる甚大な被害が生まれました。国土交通省としても、これらの震災からの復旧・復興に全力を挙げて取り組んでいるところです。

その取り組みの一環として、NETISに登録された技術を対象として、震災復旧・復興に資する技術を募り、国土交通省のホームページで公表し、広く情報提供することで、震災復旧・復興の現場における活用の支援を開始しました。

## 2 取り組みの背景

平成23年3月11日の東日本大震災を受け、まずは人命救助、応急復旧が進められてきました。その後、復旧・復興へと段階が移行し、短期的な復旧の取り組みをはじめ、中・長期的な復旧・復興の取り組みが進められてきています。その中で、現場の復旧・復興に当たり、既存技術の有効活用と新たな技術研究開発の二つの側面からの取り組みを進めてきています。

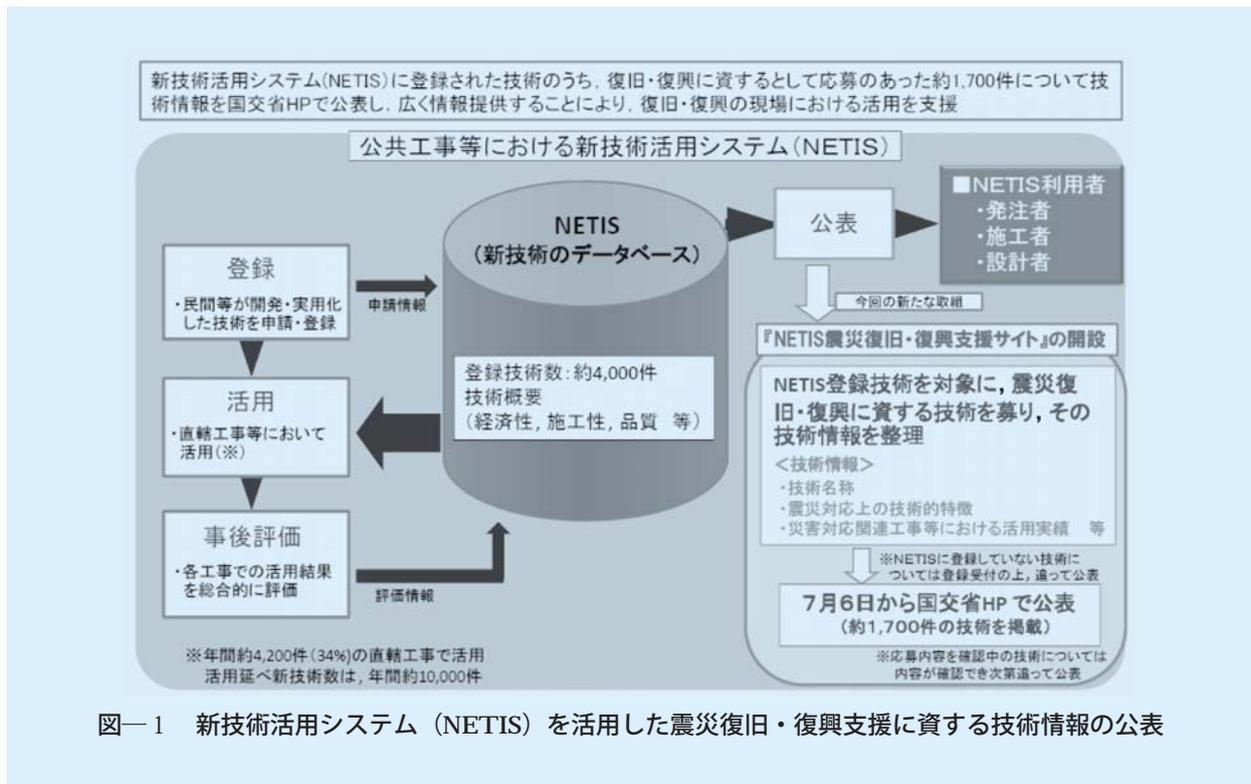
既存の技術の活用としては、平成13年より一般公開しているNETISに登録された約4,000技術の活用を検討しました。新技術活用システムは、主に民間により開発された新技術を公共工事において積極的に活用および評価し、コスト縮減、安全性や環境性の向上等の効果向上を図るものです。新技術に係る情報としては、技術概要、詳細内容をはじめ、従来技術と比較した効果、技術の適用範囲、問い合わせ先が登録され、さらに、直轄現場での活用を経て事後評価がされると、その事後評価結果として、従来技術と比較した優位性、技術の安定性、適用性等が掲載されます。

しかしながら、震災の復旧・復興に関する技術かどうかという視点からの情報が入っているわけではありませんでした。そこで、新たに、今回の震災復旧・復興に資する技術を対象に、震災対応上の技術的特徴に加え、災害対応関連工事等の活用実績等を募集し、広く公表する取り組みを行うこととしました（図—1）。

## 3 応募状況と公表内容

平成23年6月9日から24日までの約2週間の募集期間を設け、約1,700件の技術情報の応募を頂いたところです。

今回の取り組みが、迅速性を要することから、NETISの申請者が直接情報を入力し、複数の管



図一 新技術活用システム (NETIS) を活用した震災復旧・復興支援に資する技術情報の公表

理者が内容を確認できるシステムを新たに構築しました (いわゆるクラウドコンピューティング技術の活用)。今回は、全国の地方整備局の新技術担当者が協力し合い、NETIS登録者への募集メールの送付、登録された技術情報の確認、問い合わせ対応等を実施してきました。おのおのの新技術の登録者による情報提供と全国の新技術担当者、システム開発者の取り組みのおかげにより、公募から1カ月足らずの期間で、震災復旧・復興に資する技術情報の公表にまで至ることができました (表一)。

平成23年7月6日より、応募のあった技術約1,700件の公表を、国土交通省ホームページ上の特設サイトにて開始しました。技術情報の公表に当たっては、当該技術の震災対応上の特徴や災害対応関連工事等の活用実績、詳細情報へのリンク、問い合わせ先に加え、ジャンル別の検索、キーワード検索を設け、使い勝手が良くなるような機能を設置しています (図二)。

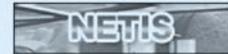
サイトの利用については、公表から1週間で、アクセス数が約5,000件となっています。

表一 「NETIS震災復旧・復興支援サイト」登録件数 (平成23年7月20日現在)

ジャンル別登録件数 ※重複登録あり		件数 (件)
がれき・土砂処理	収集	66
	分別	42
	再生	182
	処分	127
ライフライン復旧		267
液状化対策		199
補修・修復	コンクリート構造物	473
	橋梁	381
	路面	290
	河川護岸	547
	海岸 その他	306 509
仮設	足場	45
	照明	20
	仮設トイレ	24
	その他	153
水中作業		58
無人化施工		32
応急復旧		470
計測・測量		108
計画・設計		121
情報通信, 情報共有		54
その他		403
技術情報登録件数計 (重複除く)		1,796



新技術情報提供システム(NETIS)はコチラ⇒



- ・ 新技術活用システム (NETIS) に登録された技術を対象として、震災復旧・復興に資する技術をNETIS申請者より募り、広く情報提供することで、震災復旧・復興の現場における活用を支援するサイトです。
- ・ ご利用の際には、利用上の注意を必ずご一読ください。(利用上の注意は[コチラ](#))  
※当サイトを利用された場合、この注意事項に同意したものとします。
- ・ 当サイトの掲載情報は、当該技術に関する証明、認証、その他技術の裏付けを行うものではありません。掲載情報が判断

登録技術をキーワード検索することができます

記者発表内容等最新の情報をお知らせします

現在の技術情報登録件数：1796件

### キーワード検索

検索キーワードを入力し、「検索する」ボタンをクリックしてください。

※検索範囲は、“技術名称”、“NETIS登録番号”、“技術概要”、“震災対応上の特徴”、“ジャンル”の5項目となります。

### お知らせ

- 2011年07月06日 RSS  
[震災復旧・復興に資する技術情報の公表について\(平成23年7月6日\)](#)
- 2011年06月08日  
[新技術活用システム\(NETIS\)を利用した震災復旧・復興に資する技術情報の募集・公表について\(平成23年6月8日\)](#)

### ジャンル検索

#### がれき・土砂処理

収集  分別  再生  処分

#### ライフライン復旧

#### 液状化対策

#### 補修・修復

コンクリート構造物  橋梁  路面  
 河川護岸  海岸  その他

#### 仮設

足場  照明  仮設トイレ  その他

#### 水中作業

#### 無人化施工

#### 応急復旧

#### 計測・測量

#### 計画・設計

#### 情報通信、情報共有

#### その他

各ジャンルをクリックすることでそのジャンルに登録されている技術一覧を見ることができます

★URL <http://www.s-netis.mlit.go.jp/>

NETIS

検索

図一2 NETIS震災復旧・復興支援サイト

## 4

### これから

被災地の復旧・復興支援の取り組みが進む中で、今回の情報が設計者、施工者、発注者等へ伝わり、効率的・効果的な技術の活用の一助になれば

ばと思っています。また、登録情報の修正や付加機能の拡張等が容易に行えるような拡張性の高いシステムとして構築しており、今後の利用状況等を踏まえたさらなる改善を図っていきたくと思っています。